

学園便り

Vol.105

新入生特集

キャンパス案内図 2～3

クラス担任からのメッセージ 4～5

生協学生委員による大学お役立ち情報 8

ホットな話題・研究 6～7

太陽光発電の普及にむけて／ICTによるブランド形成支援

TOPIC 9

環境保全学生委員活動報告会／学生表彰式実施

お知らせ 10～11

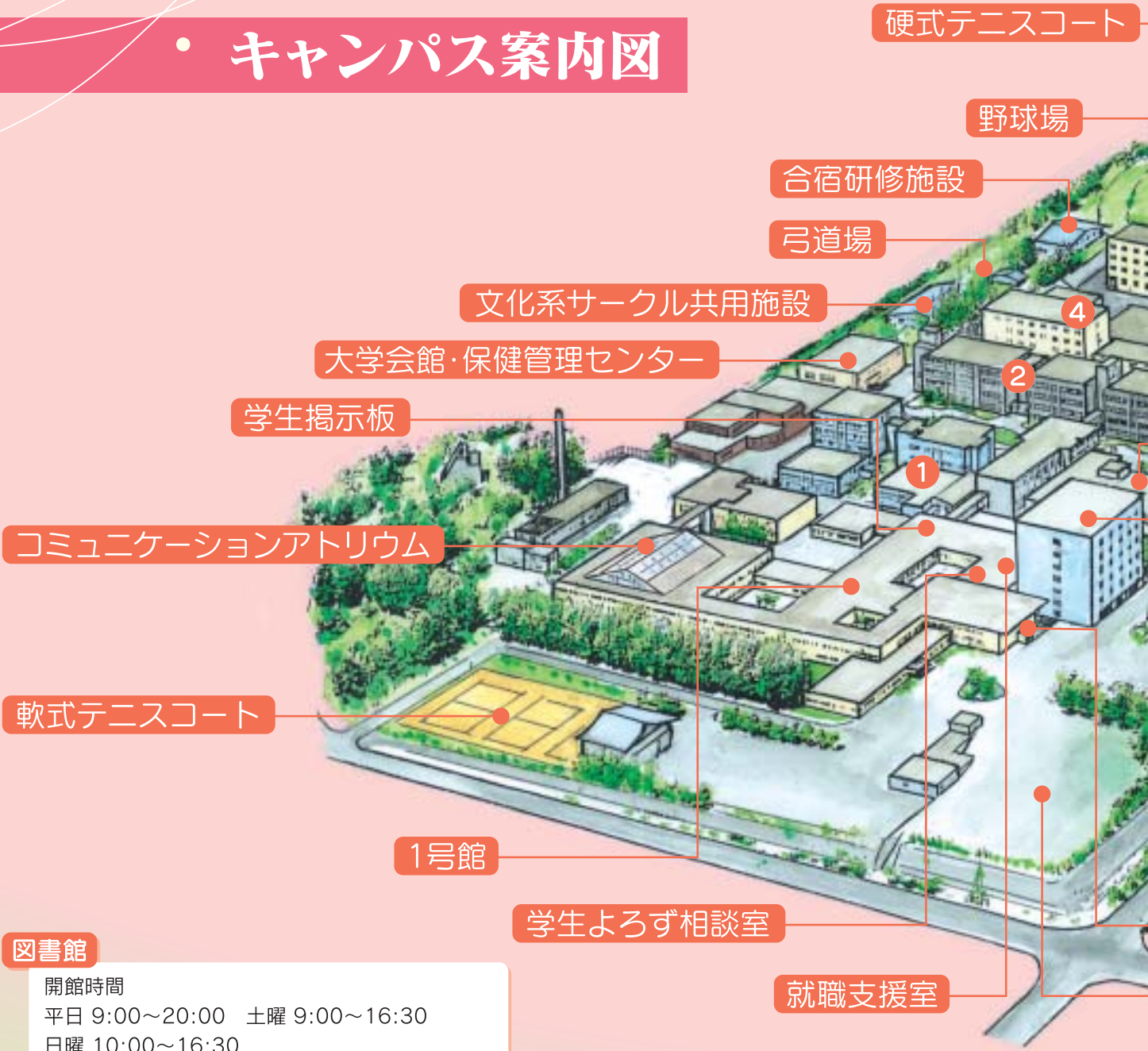
ボランティアしてみませんか？／～生協から～

学事日程 12

生協

新入生特集

キャンパス案内図



硬式テニスコート

野球場

合宿研修施設

弓道場

文化系サークル共用施設

大学会館・保健管理センター

学生掲示板

コミュニケーションアトリウム

軟式テニスコート

1号館

学生よろず相談室

就職支援室

図書館

開館時間
 平日 9:00~20:00 土曜 9:00~16:30
 日曜 10:00~16:30

保健管理センター

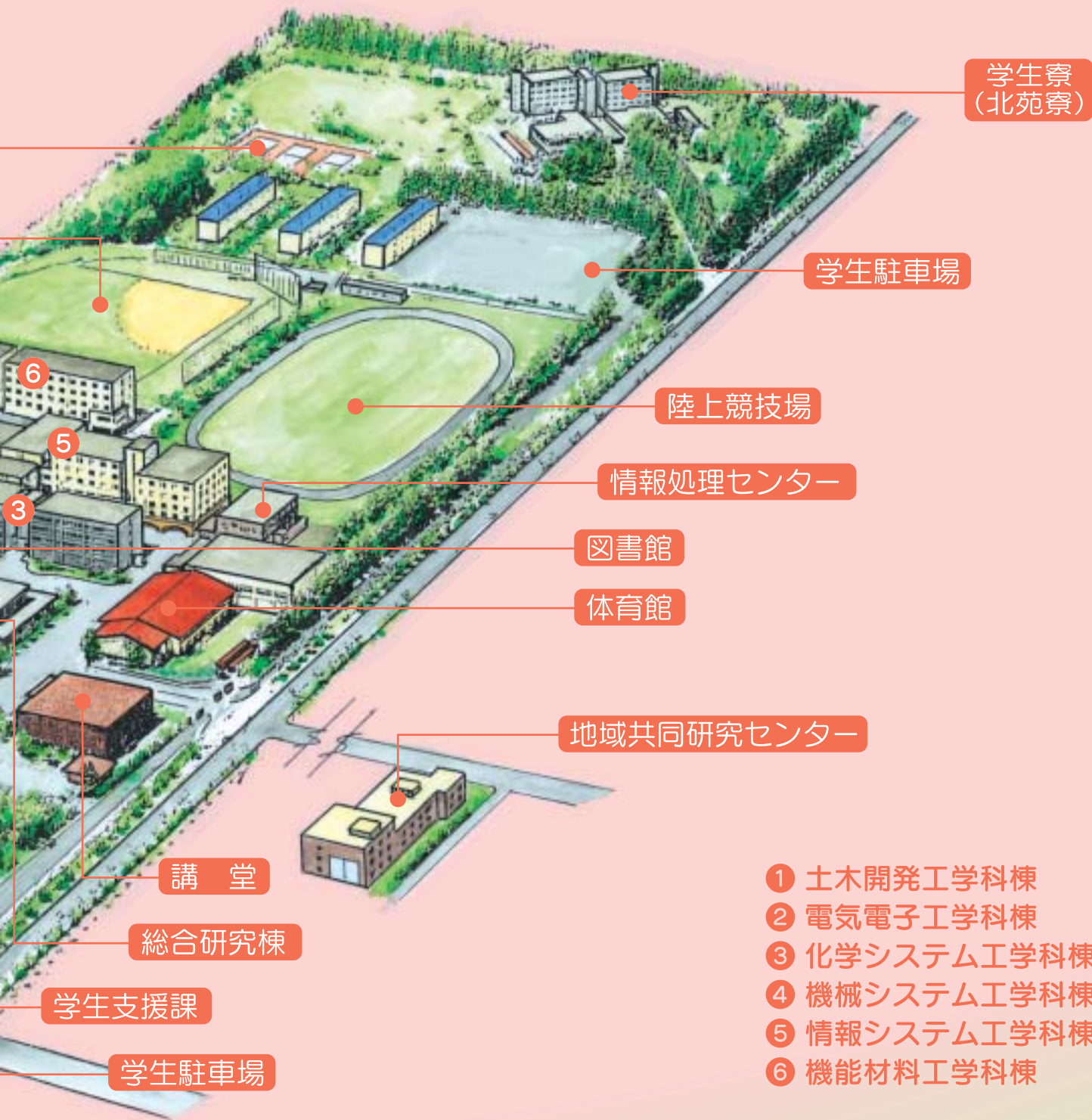
平日 9:00~17:15 土・日曜 休診

大学生協

購買 平日 9:30~17:30 土・日曜 休業
 食堂 平日 10:00~18:00
 土曜 11:30~13:30 日曜 休業
 サービスカウンター
 平日 10:00~16:30 土・日曜 休業
 理髪室 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~14:00
 日曜 休業

コミュニケーションアトリウム

スチューデントラウンジ
 パソコン4台
 無線LANアクセスポイント1個
 LANケーブル4本
 平日・土・日曜 9:00~21:00
 電子掲示板
 食堂アトリウム出張所
 平日 11:50~13:00 土・日曜 休業



学生寮
(北苑寮)

学生駐車場

陸上競技場

情報処理センター

図書館

体育館

地域共同研究センター

講堂

総合研究棟

学生支援課

学生駐車場

- ① 土木開発工学科棟
- ② 電気電子工学科棟
- ③ 化学システム工学科棟
- ④ 機械システム工学科棟
- ⑤ 情報システム工学科棟
- ⑥ 機能材料工学科棟

大学会館

ATM 信用金庫 平日 9:00~17:00
郵便局 平日 9:00~18:00

就職支援室

平日 8:30~17:15

学生支援課

窓口 平日 8:30~17:15

学生掲示板

修学・福利厚生・課外活動等学生生活で必要なことを連絡します。必ず、毎日見る習慣をつけましょう!!

学生よろず相談室

学生支援課で相談の申込みを行ってください。
カウンセラー在中日時
月・金曜 13:00~17:00 長期休業除く

学生駐車場

駐車には許可が必要です。
駐車許可申請は年1回(4月)。

クラス担任からのメッセージ



実り豊かな学生時代を

機械システム工学科
教授 尾崎 義治

私は、縁あってクラス担任を3年間務める尾崎です。まず、機械システム工学科の入学試験に合格し、そして入学する諸君を心から歓迎します。学生生活上の悩みなど、なんでも相談してください。

ところで、教師を稼業とする者は、すべての学生が幸せな人生をおくることを願うものですが、クラス担任した学生にはその気持ちがひとしお強くなります。どうか、この北見での4年間で、卒業後の長い人生の糧となる知識と能力を獲得してください。そして、そのためには、社会人に比べてはるかに自由な学生時代を面白おかしく過ごすのではなく、1に勉強2に勉強、34も勉強5も勉強の日々としてください。その過程で理解できないことができれば、先生方に遠慮なく質問してください。どの先生も喜んで個人指導に応じてくれます。なお、6番目ぐらいには「息抜き」をもってきててもよいでしょう。



機械システム工学科
助教授 松村 昌典

新入生の皆さんは大学に何を期待しますか？「専門的な知識を得て希望する会社に就職できること。」は建て前としてももちろんですが、多くの友人を作る、サークル活動に励む、アルバイトで稼ぐ、趣味を楽しむ、彼女・彼氏を見つける、等々、色々な期待を胸に入学されたのではないのでしょうか。大学は勉学の場であることは当然ですが、それだけが目的ではありません。将来社会に出たとき、大学での様々な経験が、色々な場面で役に立つことでしょう。したがって多様な経験を積んでもらいたいと思います。ただボ～っとしていると、4年間は何も得ず終わってしまいます。勉学もそれ以外も、自ら能動的・積極的に行動する姿勢が大切です。ただし何をするのも自由ですが、自由と無責任を履き違えたりしないでください。自分の行動に対する結果は、自己責任です。くれぐれも単位不足で留年したり、事故・事件に巻き込まれたりしないよう、十分気を付けて、大学生活を有意義なものにして下さい。期待しています。



電気電子工学科
助教授 村田 年昭

入学おめでとう。大学では高校のようなクラス担任制はなく、ホームルームの時間ありません。これから学部卒業までの4年間、全てに自分の判断、責任で行動していかなければなりません。いきなり社会人としての責任を取らざるを得ないかも知れません。昨今の日本を取り巻く国際情勢を考えると、技術者として、何を成すべきか、どう生きていくかを、早めに見つけてください。大学は自分の資質を磨くところだと思います。最近の一部の学生に目的もなく、その日暮らしの言動が見られます。あなた方一人ひとりにも、輝くときがあります。その時を逃さないためには、常日ごろの努力が必要です。具体的な話をします。入学試験に物理を勉強しなくても良い。微分、積分もいらぬというので、高校時代に勉強してこなかった者は、これからの教養の数学、専門課程の電磁気学、電気回路が全く分からず、ドロップアップしていただけます。自分で克服できない者は、補講を行っているの、ぜひ受けるようにしてください。目的を持つこと、その目的を実現することがあなたの課題です。



電気電子工学科
助教授 柏 達也

ご入学おめでとうございます。新生活になれるのも大変ですが、楽しんで乗り切ってください。あっという間に4年が過ぎることと思います。さて、大学で何をすべきかですが、一番大事なのはもちろん勉学です。それが無ければ大学に入った意味がありません。ただし、勉学とは丸暗記ではなく悩んで意味を理解することです。この訓練が長い人生の力となります。もう一つ大事なのは遊ぶこと、具体的には趣味などの自己探求、あるいは人と付き合うことです。趣味などの無目的なものは人生を豊かにしますし、人と一緒に遊ぶことはコミュニケーション能力を高めます。特に社会に出た場合はこのコミュニケーション能力が大変重要となります。本学も昨年あたりから校舎が非常に立派になり、勉学環境が良くなりました。是非、有意義な大学生活をおくってください。



機能材料工学科

助教授 川村 みどり

新生の皆さん、機能材料工学科へようこそ。皆さんの中には「入学したけれど、どの様な環境で勉強するのか、何を研究するのか、全然イメージがつかめない」と言う人もいます。本学科では、早速「機能材料工学入門」で全研究室を見学する機会を用意していますので、将来どんなテーマで卒業研究をすることになるのか、少し分かってくるとと思います。今まで見たことのないような立派な装置・分析機器が沢山あるので期待して下さい。

ところで、今どんな気持ちですか？ 念願かなって北見に来た人、逆に仕方なく北見での生活を始めた人もいることでしょう。初めての一人暮らしで嬉しい人、不安に感じている人、勉強についていけないか、すぐに友達ができるか心配な人もいますよね。実は、私も今年初めて学年担任を務めることになり、期待と不安で一杯です。お互い新人同士、楽しく、そして張り切って大学生生活を送りましょう。



情報システム工学科

講師 後藤 文太郎

入学おめでとうございます。情報システム工学科を選ばれた皆さんは、ICT(情報通信技術)に興味を持っていて、それらについて学んでいけるといいう期待に胸をふくらませていることと思います。是非、楽しんで学んでいってください。そのための秘訣をちょっと紹介しましょう。一つ目は「わかるようにする」ことです。これが簡単なようで難しい。自分でやるべきことをやった上でわからないのであれば、先生、友人、先輩に質問して、わからない点はできるだけ早く解消しましょう。二つ目は、「興味を持つ」ということです。「ICTとは直接関係しない」等の理由で興味を持たずにモチベーションが上がらないことがあると思います。ICTはいろいろなところで使われますし、その基盤も多岐にわたっていて、直接関係していないように思えても学ぶ意義があります。プラス思考でいきましょう！ 長いようで短い大学の4年間、意義のある大学生活を送ってください。



自ら求めよ！

土木開発工学科

助教授 伊藤 陽司

新生の皆さん、入学おめでとうございます。今、これからの大学生活に大きな期待と少なからずの不安を抱いていると思います。多くの人が親元を初めて離れての一人暮らしに楽しみの反面、自分でしなければならないことの多さに心細い思いをしているかもしれません。でも、その「心細さ」が、皆さんが一回りも二回りも成長するチャンスです。自分で判断し、自分で体験して獲得することが大切なのです。失敗を恐れるあまり、何もしないのではなく、失敗しても、それを糧に失敗を繰り返さなければ良いと、私は思います。

北見を取り巻く道東・オホーツクは世界自然遺産「知床」をはじめ、オホーツク海、阿寒・屈斜路、大雪、十勝など大自然がいっぱいです。自然の雄大さと繊細さ、人間の小ささと人間活動の大きさを学んでいただきたいと思います。



化学システム工学科

助教授 中谷 久之

新生の皆さん、入学おめでとうございます。本学科は化学の分野の中でも最先端な分野である「バイオ・資源・環境」に関係した化学を学び、そして研究を行っている学科です。皆さんもテレビ・新聞などを通じてよく耳にしている事と思いますが、近年、我々の研究は温暖化を始めとする様々な環境問題を解決する糸口となるものばかりです。将来、皆さんの中に本学科で学んだ知識・技術を生かして地球環境の保全に大いに貢献する人材が現れるのではと期待しています。どうか、大いに勉学に励んでください。

最後に、分からない事や困った事があれば、一人で悩まず遠慮なく周りの教職員や上級生に尋ね相談してください。当たり前の事ですが、誰でも新生生を経験しており、皆さんと同様な問題に直面した人も沢山いるはずなので、必ず最善な解決法を授けることができると信じております。



土木開発工学科

助教授 堀 彰

新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる新しい生活への大きな希望と小さな不安とで胸一杯といった心境でしょうか。大学生になると高校の時とは違って勉強も大変になると思いますが、部活動やサークル活動等を通していろいろな経験をして下さい。そしてできれば何かひとつ自分が夢中になれるものを見つけて下さい。大学生活の4年間はいったい間に過ぎてしまいますので、その限られた時間の中で充実した学生生活を送って下さい。

太陽光発電の普及にむけて

電気電子工学科電力工学研究室 教授 垣本直人

地球温暖化に対する人々の関心から、太陽光発電や風力発電が急速に普及しています。太陽光発電は家庭の屋根に設置されるため、各家庭を一つの発電所のようにみることができます。この発電所は、家庭内の電気製品に電気を供給するとともに、余った電気を配電線や送電線により大きな電力システムへ送ります。現在の容量はまだ、140万kW程度ですが、将来は無数の小さな太陽光発電所が電気供給の主役になるかもしれません。

図1に自然エネルギー実験室にある太陽光発電システムの構成を示します。太陽電池パネルの出力は1kWです。年間の発電量は約1000kWhで、1kWで約1000時間の電気を供給できます。太陽電池の出力は直流で約180V、これをパワーコンディショナー（PCS）で100Vの交流に変換し、電力会社の電源と連系しています。特徴として

電気を蓄えるために電気二重層キャパシタを備えています。

太陽光発電を電力システムに組み込むとき、二つのことが問題になります。一つは、余った電気を送り出すことにより端子電圧が上昇するこ

とです。家庭の電圧は $101 \pm 6V$ に保つことが定められています。したがって、107Vを超えたときは107V以下に戻すよう制御しなければなりません。まず、PCSの電圧制御を行い、それでもだめなときは出力を制限します。そのため、天気が悪くても発電できないことがあります。

もう一つは、図2のように太陽電池の出力が天気によって変化することです。雲の多い日はかなり変動します。この出力変動は電力システム全体の周波数に影響を及ぼします。当研究室では、図1のキャパシタを使って、太陽光発電システムの出力を安定化する研究を行っています。図2の太線のように、PCSの出力を緩やかに変化させることができました。この研究が、太陽光発電の更なる普及につながれば幸いです。

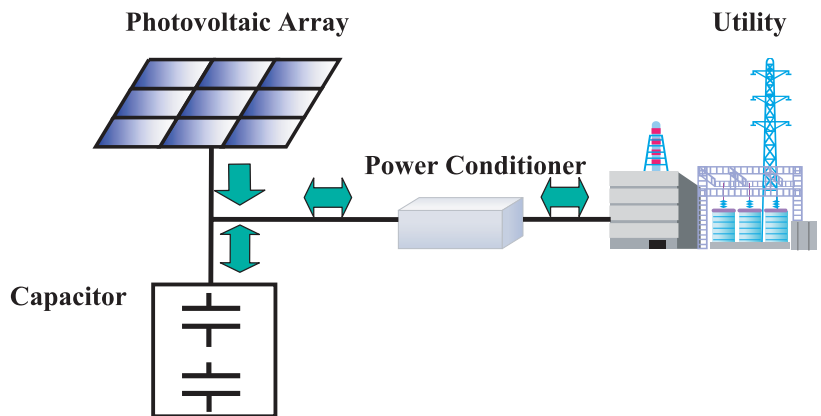


図1：太陽光発電システムの構成

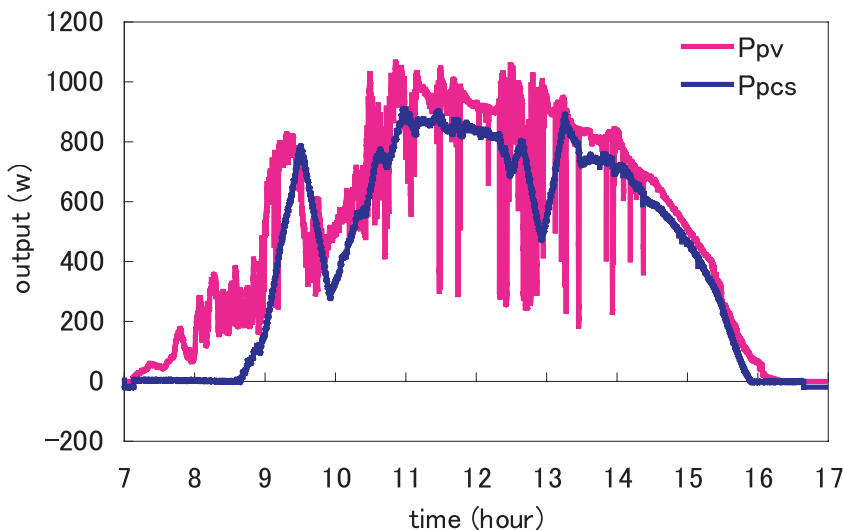


図2：太陽電池出力の安定化

ICTによるブランド形成支援

情報システム工学科 講師 後藤 文太郎

「地域ブランド」を通じた地域経済の活性化に期待が寄せられています。2004年12月に「オホーツクブランド形成インターネット研究会」が発足しました。北見工業大学、流通企業、ICT企業、生産者、オホーツク財団によるメンバーで構成されています。オホーツクブランド形成におけるICTの役割、ICTによるブランド形成について検討が行われてきています。その中で、我々の研究室で行ってきたことを紹介します。

ブランド形成のプロセスには、図1に示すように「知ってもらう」、「買ってもらう」、「繰り返し買ってもらう」という3つのフェーズが重要な役割を果たしていると考えられます。そこで、ICTを用いて各フェーズ及び各フェーズ間のつながりを支援する試みを行っています。

「知ってもらう」ことを促進する試みとして、Google Mapsを利用したシステムの研究・開発を行っています（図2）。地図上にブランド化したい商品の情報を直接的に表示するだけではなく、物語（ストーリー）を介した商品情報の表示を行っています。

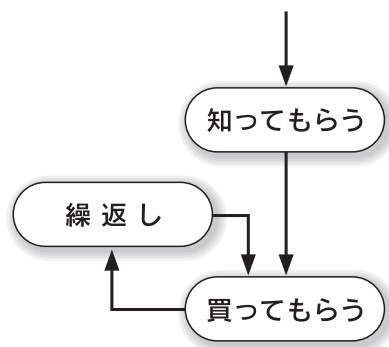


図1 ブランド形成のプロセス

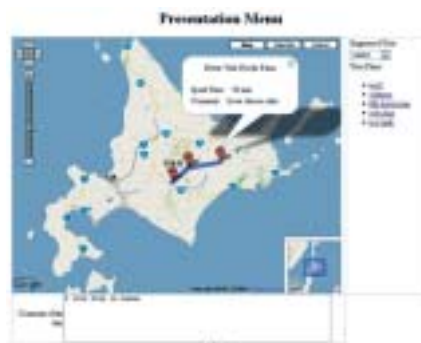


図2 Google Mapsの利用

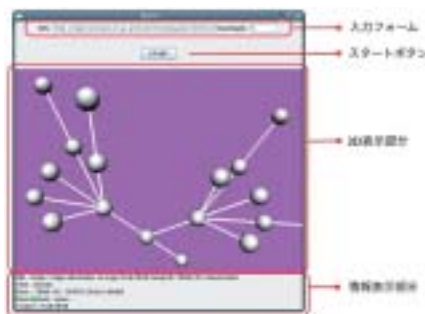


図3 ブログの可視化システム

ブログによる口コミ情報もブランド形成において重要な役割を果たすと考えられます。ブログの記事間の関係等を可視化することで、口コミ情報の広がりや、中心的な役割を果たしている記事の把握等を支援するシステムの研究開発を行っています（図3）。



図6 オホーツクブランド認証マーク



図4 オホーツクブランド応援サイト「オホ愛」

地域ブランド形成支援サイト「オホ愛」を実際に作成し（図4）、テストマーケティングを実施することを通して、これからの時代に求められる新しいブランディング手法のあり方を検証しています。このプロジェクトに関しては、新聞紙上にも取り上げられ（図5）注目を浴びています。

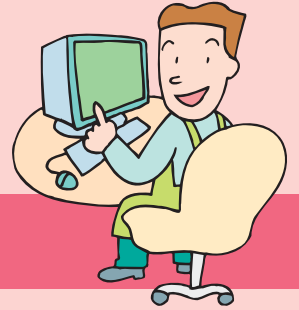
オホーツク財団が実施している「オホーツクブランド認証制度」によるオホーツクブランド認証品も26品目となり評判も上々のようです（図6の認証マークが目印です）。上述した研究を進めていくことで、オホーツクブランド形成に寄与し、地域社会の発展に貢献していければと考えています。



図5 読売新聞 平成19年2月23日付

新入生特集

その2



生協学生委員による大学お役立ち情報

新入生の皆さんこんにちは。私達はこの北見工業大学の生協の組織の学生委員会です。推薦や後期するとき、受験生歓迎を受けた人は私達の活動をみたことがあるかもしれませんね。試験の日にバス停に立って受験生を案内したり、試験後に受験生と大学のことについて話をしたりしました。さらに、入学式前には新入生を対象にした企画を行ったりしています。

学生委員会では、学生に大学での生活を充実したものにしてもらいたいという想いをもち、主に生協の店舗を借りて様々な活動をしています。写真を見てもらえば分かると思いますが、例えば去年の11月には、

食堂の一部分をかりてダーツをしたりしました。自分達の活動についてもっと詳しく話を聞きたい、自分もやりたいという人がいたら、私達は大学会館2階の第一会議室にいますので、遠慮なく来てみてください。

さて、学生委員会は、北見工大の生協に所属していますが、ここで、新入生の皆さんへのお役立ち情報ということで、今回はこの生協の店舗についての紹介をしたいと思います。

大学で生活していくなかで、生協を活用しない手はありませんよ。工大の学生はほぼ毎日生協を利用しています。生協では購買、食堂、書籍などがあります。購買ではパンや飲

み物の他、レポート用紙など学生生活に役立つ物が売っています。食堂のメニューは毎日種類が豊富です。また季節ごとに地方のフェアをやっていて、色々なものを食べれますよ。そして勉強の参考書などは書籍に、実家に帰るときのバスや飛行機の予約にはサービスカウンター、といったように、学生生活の中で生協はとても便利です。さらに、生協の職員さんはみんな優しく、気軽に話しかけることができ、すぐに仲良くなれますよ。

これから始まる大学生活、長いようで実は短いです。勉強も遊びもがんばって有意義に過ごしてください。



TOPIC

2月23日

環境保全学生委員活動報告会

ISO14001の認証取得に向け学生の視点からサポートし、学生の環境活動推進を行っている学生の環境保全学生委員による活動報告会が2月23日実施されました。

活動報告会では、ゴミ箱の分別種類の表記徹底活動、環境に配慮した割り箸の使用活動、全国大学生環境活動コンテストを見学しての感想などが報告されました。

また、ISO14001の内部監査に本格的参加、全国大学生環境活動コンテストでの発表、地域・他団体との連携など積極的に活動していきたいと今後の目標を発表してくれました。



コンテストの感想を発表する環境保全学生委員

表記がそもそもない

コンテナが表記とスレている

× 分別ができてない
○ 分別ができない!!

表記の徹底へ!!

結果は

- 色を使うこと
 - ・ゴミを捨てる時に分別が直感的
 - ・表示が少しずれていても分別種類が判明(見た目も少しだけよくなる??)
- 考察
 - ・計画を実行できたが効果を調べる事が必要

ゴミ箱の表記徹底活動



活動の報告を行う環境保全学生委員代表 林雅紀さん

3月15日

学生表彰式実施



奨学・奨励賞



ミント賞

3月15日に「奨学・奨励賞」及び「ミント賞」を授与する学生表彰式が実施されました。

「奨学・奨励賞」は北見工業大学奨学基金により学業成績・人物ともに優れた学生を表彰すること、「ミント賞」は、北見に由来するハッカのようなさわやかなユニークさをもった活躍や活動等(学会賞受賞、資格の認定、課外活動による活躍、他の学生の模範となる社会活動等)を表彰することを目的として設けられています。

今年度は、たくさんの方が活躍し、「奨学・奨励賞」14名、「ミント賞」27名・2団体(昨年度「奨学・奨励賞」6名、「ミント賞」19名・1団体)がそれぞれ受賞し、常本秀幸学長から受賞者一人一人に賞状と副賞が授与され、その栄誉が称えられるとともに、今後のより一層の活躍を期待して祝辞が贈られました。



ボランティアしてみませんか？

- ★ ボランティア活動したいけど何をしたいかわからない
- ★ ボランティア活動に興味がある
- ★ ボランティア活動をしている などなど

そんな人達を **大募集!**

北 見工業大学のボランティアネットワークとしてボランティアセンターを作りたいと思っています。ボランティアセンター内には様々なボランティアの情報が集まり、その中から自分のやりたいボランティアを見つけ、自分のやりたい活動を行ってもらおうというものです。

ボランティアセンターへ登録すると様々なボランティアの情報が手に入るだけでなく、他のボランティアを行っている人と話や相談ができます。

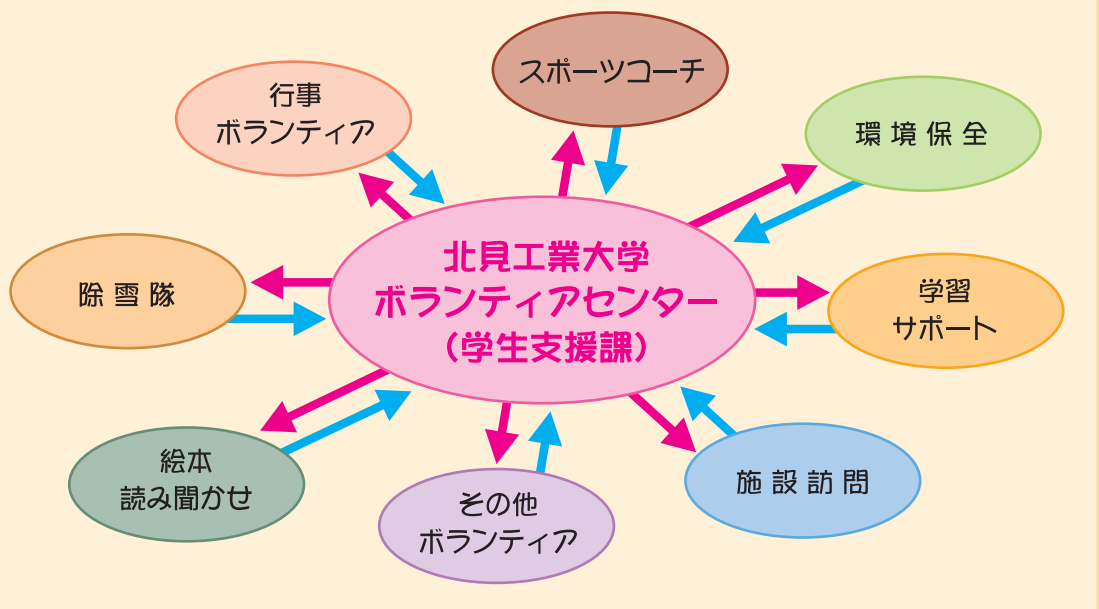
ボランティアセンターへの登録は、学生支援課窓口又は掲示附属の登録用紙に必要事項を記入し、そのまま提出いただくか、E-mailでお問い合わせいただければ所定の用紙をメールにて送信いたしますので、登録用紙に必要事項を記入して返信いただければO.K.です。

まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】

学生支援課の窓口へ直接来ていただくか、E-mail (gakusei03@desk.kitami-it.ac.jp) でご連絡。もしくは、volunteer navigation 代表 土木開発工学科4年 佐々木 孔明 まで連絡してください。

イメージ図



→ ボランティアへの参加 → 情報・依頼

～ 生協から～

いつも、北見工大生協をご利用頂き、本当に有難うございます。
北見工大人に「これからなる人」も、「既になっている人」も、末永く宜しくお願いします！

今回は、食堂を中心とした、皆様への「お・ね・が・い」のページです…

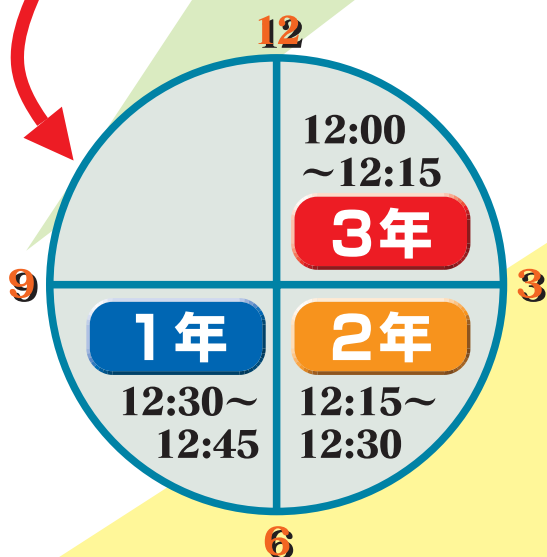


生協へのご意見など、何でもOK! お気軽に声をおかけ下さい!
(食堂部:福山)

① 新入生が入ってくる「4月」は、食堂が非常に混雑します。スムーズな利用にご協力下さい!!

- 「プリペイドカードの利用」を!
- アトリウム店など「テイクアウトの利用」を!
- 学年ごとでの「時間帯別の利用」を!

コレツギエ
スタート

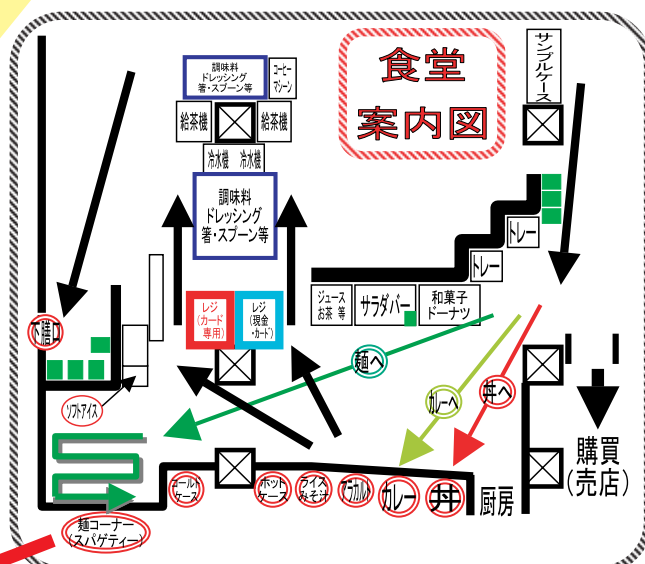


② 食堂のご利用方法を改めて…!

- 新学期は「床のテーブルの色に沿って」並んでください!
- 基本は「サンプルケース」→「トレー」→「カウンターで注文」→「レジで支払い」→「箸・スプーン・水・お茶等」→「お食事」→「下膳」の順番です!

<麺コーナー>

1. 食べたいメニューの札を取る。
・大盛り希望の方は **大盛** 札も一緒に!
・味の調節は **味濃い目** **味薄い目** 札も一緒に!
・固めの麺を希望の方は **麺かため** 札も一緒に!
・和麺で「うどん」を希望の方は、**うどん** 札も一緒に!
・和麺で「そば」を希望の方は、**そば** 札も一緒に!
2. トレーの上に置き「おねがいしま〜す!」
・担当者がいない時は、「呼び出しベル」を鳴らして下さい。
3. 待つこと数分。出来上がり!
・カウンターにある調味料で、更にお好みの味へ…
→麺の札は「回収箱」に返却を…
4. レジにてお会計をお願いします。
・プリペイドカードはあらかじめ準備しておいて下さい!



学 事 日 程

2007年

4月1日(日) ~ 4月8日(日)	春季休業日
4月5日(木)	入学式 (編入生を含む)
4月6日(金)	新入生ガイダンス
4月9日(月)	前期授業開始
5月1日(火)	休講 開学記念日振替
5月2日(水)	臨時休講
6月19日(火)	金曜日授業振替日
6月22日(金)	休講 大学祭準備 (予定)
8月1日(水) ~ 8月10日(金)	前期定期試験
8月11日(土) ~ 9月24日(月)	夏季休業日
9月14日(金)	学位記授与式
9月25日(火) ~ 9月28日(金)	集中講義期間・補講等調整期間
10月1日(月)	後期授業開始
10月1日(月)	秋季入学式
12月6日(木)	金曜日授業振替日
12月7日(金)	休講 推薦入学試験 (予定)
12月22日(土) ~ 1月7日(月)	冬季休業日
12月25日(火) ~ 12月27日(木)	4年次再試験 (卒業予定者)

2008年

1月8日(火) ~ 1月11日(金)	集中講義期間
1月15日(火)	月曜日授業振替日
1月16日(水)	金曜日授業振替日
1月18日(金)	休講 大学入試センター試験準備
1月19日(土) ~ 1月20日(日)	大学入試センター試験
2月12日(火) ~ 2月22日(金)	後期定期試験 (卒業研究審査を含む)
2月23日(土) ~ 3月31日(月)	学年末休業日
3月12日(水)	後期日程入学試験
3月17日(月)	学位記授与式
3月31日(月)	20年度編入生ガイダンス

平成19年3月発行

北見工業大学「学園便り」編集委員

平山 浩一 (電気電子システム工学科)

後藤文太郎 (情報システム工学科)

福井 洋之 (化学システム工学科)

ご意見・ご感想、掲載して欲しい記事、
イラスト・写真等を募集しています。

E-mail : gakusei03@desk.kitami-it.ac.jp
(学生支援課学生支援係)

下記URLにて「学園便り」のバックナンバー (VOL.89~) がご覧になれます。
http://www.kitami-it.ac.jp/students_info/life/dayori.html

●●●● 学生支援課は 『あなた!』 を支援します。 ●●●●